大仙市立藤木小学校　　学校報

藤の実

令和７年１１月２１日　№３０

感謝を込めて150年！　心に響く記念式典＆アトリオン演奏会
笑顔あふれるジャンボのり巻きパーティ　大成功！

18日（火）、澄み渡る空気が心地よい秋空のもと、たくさんの参加者とともに、記念事業イベントを予定通り終えることができました。

「力の限り高くはばたきます！」と力強く誓った児童代表の今野優里さんのあいさつは、凛とした姿が素晴らしかったです。

「アトリオンがやってきた！」では、プロの演奏家の素晴らしい生伴奏で、佐藤長太郎先生作曲の「校歌を主題とする小さな交声曲」が響き渡り、感極まって涙ぐむ方も多く見られました。５０年間歌い継がれてきた藤木小自慢の校歌の伝統の力を改めて強く感じた瞬間です。アトリオンの進行役である井島さんからも、「楽曲の規模も音楽的にも藤木小の校歌はとにかくすごい！」とのお言葉をいただき、改めて誇りに思いました。学習発表会前から何度も歌い続けてきた子どもたち。本番での心を揺さぶるような合同演奏の迫力は圧倒的で、今も名演の余韻が頭から離れません。本物にふれる得がたい体験の意義深さを感じました。指揮者体験では、かわいらしい指揮者さんたちの登場で、さらに盛り上がりました。私も、思う存分楽しませていただきました。

副市長様や教育長様からは、「全員の声がでていてすばらしい歌声だった。」「校歌を聞いて、元気をもらった。」「地域とのつながりがすばらしい。」とのお褒めの言葉をいただきました。

昨年より約６０人ほど多い参加者の中、ジャンボのり巻きパーティーも無事スムーズに終えることができました。ＪＡの皆様と地域の皆様の見事な連携、そして各専門部員の保護者の皆様のご協力により、スーパージャンボのり巻きが完成。豚汁も完売し、校歌の余韻に浸りながらいただく味は格別でした。今後も続けていきたい大切な行事だと強く感じます。

続いて行われた「収穫感謝の会」は、「田んぼの学校」の中心となって活動した５年生が企画・運営・司会進行を担当してくれました。感謝の会では、髙橋勝範さん、伊藤正人さんご夫妻へ感謝状を贈呈させていただきました。

改めてスムーズな運営への保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。皆様のおかげで、最高の一日となりました。これからも、一人一人の[大いなるはばたきの日]の実現のため、職員一同指導の充実に取り組んでまいります。アンケートへのたくさんのご回答ありがとうございます。

（こちらからもお待ちしております。⇒）

藤木小学校創立150周年記念事業
【記念式典＆演奏会ジャンボのり巻きパーティー！】へのご感想をお寄せください